

●議会に対する要望など●

- ・ 調査とは純粹に調査として使ってほしい。(今後内訳)
- ・ 伊那市民が市政についてではなく、市役所のサービスなど市のほうから市民に活動を示していくことが大切だと思う。
- ・ 条例の前に今回のフォーラムの趣旨を説明すべきだったのでは・・・
- ・ 市民の声が市政に届く事を望む。30年50年左先を見据えた政策を市民の声を元に組み立てて、政策を立案してほしい。現在をみて市政主導で行われる行政では市民との距離が大きくなり誰のための行政か分からなくなる。議会は市民と行政の橋渡ししとなって欲しい。現在の保育園整備計画は伊那市から多様性を排除してしまい、将来の伊那市に不安を感じる。
- ・ 議員のみなさん頑張ってほしい。
 - (ア) 伊那市の赤字をなんとかする
 - (イ) 議員の活動にお金をかけないようにすること
 - (ウ) 伊那市の行政の無駄をきること
- ・ 今回の保育園整備計画は地元住民や保護者の同意や要望を得ていない。その点で行政に対するチェック機能が十分か問いたい。市政に対する意見も聞くべき。
- ・ 議員は要請に応じて市民の中に飛びこんでほしい。市民と共にもっと勉強をしてほしい。
- ・ 未来の伊那市構想と直近の弱者に対する施策。その双方に対する躍進的な議会であってほしい。
- ・ 地域の代表でなく伊那市全体で広視野にたって考えて欲しい。
- ・ 市長オンリーワンではなく議会のビジョンがなければ何にもならない。議員はもっと地域に入ってきて欲しい。(市政報告会の場を多く)
- ・ 今後の取組のスケジュールがほしい。地域協議会などに説明したらどうか。
- ・ 将来の伊那市を考えた議会となっていて欲しい。企業がどんどん来たい市になってほしい
- ・ 市会議員であって地域議員にならぬように。
- ・ よほど改革的なこと(革新的なこと)とりいれない限り基本条例は不要と考えます。
今回のように改めて「改革フォーラム」など行わなくても日頃常に改革的姿勢を持っていて欲しい。議員の質が悪すぎる。広い見識を持たない人が多い。
- ・ 議員は市民と接する機会が少なすぎると思う。基本条例制定しながら、改革していただきたい

- ・ 発言できなかつたことがショック。...
- ・ 議員は市民の代表である事を常に頭に入れ伊那市のために市政を行っていただきたい。...
- ・ 地域の要望を吸い上げてもらいたい（市民の声を大切に）...
- ・ 高齢化率が高い地域での対策も必要と思われる。...
- ・ 行政に対し議会が馴れ合い的
- ・ 議会基本条例の制定の真の狙いは、全国の流れから見ていると議会ひ議員の力（権力・政治）を強化・拡大する手段の一つとしているのではないかと感じています。二元代表制という制度はますます要検討となるのではないかと？
- ・ 一般質問について全員がやっているが、もっと横断的に議員間で議論して全体に通ずる質問にしてほしい。
- ・ 一般質問は一般的であり、もっと突っ込んだところまでしてほしい。議員のみなさんももっと勉強してほしい。良くしていくとの簡単な市長の返答により終わり、後日この検証がない。どうなったかが市民にわからない。...
- ・ 議会のやり取りは市報で分かるが、議会その後のけっかについて不明の点がある。市民に十分伝わるようにしてほしい。...
- ・ 現在は市議を通じて輪状を言う時代ではない。市議は市政を通じてどうあるべきかを考える時代だと思う。常に市議は市民の身近にあるように。...
- ・ 議会基本条例は当日の説明だけではわからなかった。他市の事例を自分なりにみてきたので、概要についてはおおよその理解ができた。...
- ・ 条例を作ってこれで終わりそうな気がする
- ・ 議員定数削減は改革ではない。もって増やして欲しい。
- ・ 議会だよりについては、市報で十分。...
- ・ 市報のなかに「議会だより」を載せればいい。...
- ・ 基本条例がなければ議会改革ができないようではおかしい。...
- ・ 議会だよりについては見たい気持ちはあるが、色々発行部数が多く見る気がしないと思う。...
- ・ 今回の会議中、何故か1人の議員が1人だけ！マイクを持ち質問者の間を飛び回っており、変だった。議員ではないのか・・・また、質問者の意見等にメモをとる議員の少ない事に驚きた。真剣に質問者の意見を聞いている議員は前のめりでメモしていたのだが、この2点をみても今回の会議が有意義なものになるようにするに

は議員達の気遣いの勉強、物事に対しての真剣な取組を「切」に願う。条例は言葉を並べれば作れる。これを推進するには「議会基本条例」の進捗状況を判断する機関が必要。PDCAの原則を忘れないでほしい。